

## 中間レポート② 議決権行使

証券コード 4502

会社名 武田薬品

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 取締役11名の選任の件			
クリストフウェバー 氏	○		
アンドリュープランプ 氏	○		
コンスタンティンサルウコス 氏	○		
飯島彰己 氏	○		
オリビエボユオン 氏	○		
ジャンリュックブテル 氏	○		
イアंकラーク 氏	○		
スティーブンギリス 氏	○		
ジョンマラガノア 氏	○		
ミシェルオーシンガー 氏	○		
津坂 美樹 氏	○		
第3号議案 取締役賞与の支給の件	○		

### 上記の推奨をした理由

#### 第一号議案 剰余金処分の件

##### ・株主還元

当社普通株式1株につき 金90円(年間配当金は中間配当金90円と合わせて180円)

薬品開発という長期的なプロジェクトを進めるうえで、資金提供者である株主との信頼関係を築くことは重要であるため、株主に還元するという選択には**賛成**。

##### ・成長ドライバーへの投資

「成長ドライバーへの投資」では、パイプライン拡充のための社内外における投資機会、新製品の上市、血漿分画製剤事業に対して戦略的な投資を行う。

事業の拡大を目的とした設備投資や商品開発は、収益性増加につながるという点で使い道として妥当であるので**賛成**。

## 第二号議案 取締役 11 名の選任の件

取締役候補者 11 名は医学分野に精通している候補者もいれば財務管理や経営に長けている候補者もあり、バランスの良い人選となっている。さらに、取締役にふさわしい人物を各国から招き入れていることも好印象で、グローバルな経営も期待できる。在任期間の長い役員も多いが今回は新任の方も候補に挙げられておりコーポレートガバナンスの強化にもつながるだろう。

### クリストフウェバー 氏 賛成

理由

- ・製薬業界での 25 年以上にわたるグローバルな経験
- ・2014 年以降、社長兼 CEO として、R&D トランスフォーメーションの実施やシャイアー社統合の成功

### アンドリュープランプ 氏 賛成

理由

- ・当社 R&D 部門のプレジデントとして、R&D トランスフォーメーションをリード
- ・重点疾患領域における当社の専門性を活かした革新的研究開発課題の推進
- ・研究開発組織のパフォーマンスとカルチャーを向上

### コンスタンティンサルウコス 氏 賛成

理由

- ・企業や公的機関で、20 年以上にわたり、世界各地で数多くの財務責任者としてのポジションを歴任
- ・当社チーフ フィナンシャル オフィサーとしての豊富な経験および専門性に基づく効果的な財務管理

### 飯島彰己 氏 賛成

理由

- ・三井物産株式会社の代表取締役社長として、同社のグローバル経営を指揮
- ・同社の代表取締役会長兼取締役会議長として経営の監督や取締役会の実効性の向上に注力
- ・コーポレートガバナンスやリスクマネジメントなどを含む様々な分野における豊富な経験
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

### オリビエボユオン 氏 賛成

理由

- ・同社のポートフォリオおよび関連する治療分野に深い専門性
- ・グローバルヘルスケア事業経営における豊富な経験に基づく高い識見
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

ジャンリュックブテル 氏 賛成

理由

- ・グローバルヘルスケア事業経営における豊富な経験に基づく高い識見
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

イアンクラーク 氏 賛成

理由

- ・同社のポートフォリオおよび関連する治療分野に深い専門性
- ・グローバルヘルスケア事業経営における豊富な経験に基づく高い識見
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

スティーブンギリス 氏 賛成

理由

- ・同社のポートフォリオおよび関連する治療分野に深い専門性
- ・グローバルヘルスケア事業経営における豊富な経験
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

ジョンマラガノア 氏 賛成

理由

- ・薬品業界における豊富な経験
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

ミシェルオーシンガー 氏 賛成

理由

- ・グローバルヘルスケア事業経営における豊富な経験に基づく高い識見
- ・公平・公正な意思決定と事業活動の健全性確保に貢献

津坂 美樹 氏 賛成

理由

- ・グローバルビジネス、戦略、データ&デジタルに関する卓越したリーダーシップと幅広い専門知識
- ・テクノロジーを活用してイノベーションを推進し、価値を創造することについての同氏の識見
- ・グローバル市場の動向と洞察に深い識見
- ・当社の公正かつ適切な意思決定と社内の健全な経営の確保に貢献

### 第三号議案 取締役賞与の支給の件

「議案の内容につきましては、取締役報酬の基本方針に基づき、報酬委員会で審議したうえで取締役会において決定したものであり、相当であると判断しております。」と株主総会資料に記載があり、400万円という適切な限度が定められていることから**賛成**できる。

参考資料

<https://www.nikkei.com/nkd/disclosure/tdnr/20230530588760/>